

# くすりの正しい使い方

一般用



# くすりの名前

- くすりの名前には、商品名のほかに一般名（成分名）があります
- 商品名は会社固有のブランド名で、一般名はくすりの成分に特有のもので世界共通です

一般名



商品名

アセチルサリチル酸  
(アスピリン)

バファリンA



# 市販のくすり・医療用のくすり

## ● 一般用医薬品

- 薬局・薬店で売っているくすり
- 一般の方が自ら判断できる症状
- 有効性に加え安全性を特に重視



## ● 医療用医薬品

- 医師・歯科医師の処方せんが必要なくすり
- 医師等の診断・治療による疾患名
- 有効性・安全性を重視

# 新しい一般用医薬品の分類

薬剤師による対面販売

要指導医薬品

薬剤師による販売

第一類医薬品

副作用、相互作用などの項目で安全性上、特に注意を要するもの

例) H2ブロッカー、一部の毛髪薬等

薬剤師又は登録販売者による販売

第二类医薬品

副作用、相互作用などの項目で安全性上、注意を要するもの

例) おもな風邪薬、消炎鎮痛剤等

第三類医薬品

副作用、相互作用などの項目で、第1類医薬品や第2類医薬品に相当するもの以外の一般用医薬品

例) ビタミン剤、主な整腸剤等

適切なルールの下、ネット販売可能



# 医薬分業とは

- 医師、歯科医師は診断、治療
- 薬剤師は調剤、薬歴管理、服薬指導
- 処方せんはどこの薬局でも受け付けます

知っていますか? このマーク!

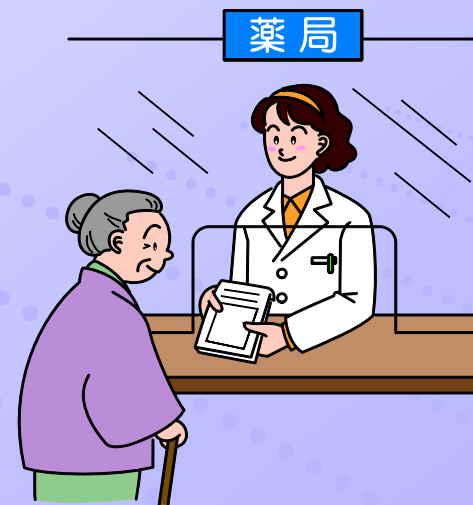


保険  
薬局



# かかりつけ薬局をもちましょう

- 薬歴からくすりや食べ物のアレルギーまでチェックします
- くすりの重複や相互作用がチェックできます
- 薬に関していつでも気軽に相談できる「**かかりつけ薬局・かかりつけ薬剤師**」をもちましょう



# おくすり手帳は大切な あなただけの「お薬の記録」

- 医師や薬剤師に飲んでいるくすりを必ず伝えましょう
- 手帳は複数持たずに一冊にまとめましょう
- アレルギーや副作用があった場合にも記録していきましょう



# こんな時にもおくすり手帳が役立った



- 風邪で受診した内科の薬と、ひざの痛みで受診した整形の薬が重なっている事をお薬手帳で見つけてもらった
- 災害の時には停電で病院のカルテも確認できず、お薬手帳で自分の薬を処方してもらうことができた





# ジェネリック医薬品について

- これまで使われてきたお薬の特許が切れた後に、同等の品質で製造される低価格のお薬です
- 患者さん自身でジェネリック医薬品を選択することができる場合があります



# ジェネリック医薬品への質問



種類は  
あるの？

- すでに医療用医薬品の中で56.2%ジェネリック医薬品が販売されています

効きますか？

- 効き目と安全性の同等性が国の試験で確認されています

どれくらい  
安い？

- お薬の価格は3割以上、中には5割以上安くなる場合もあります。



# くすりが効くしくみ

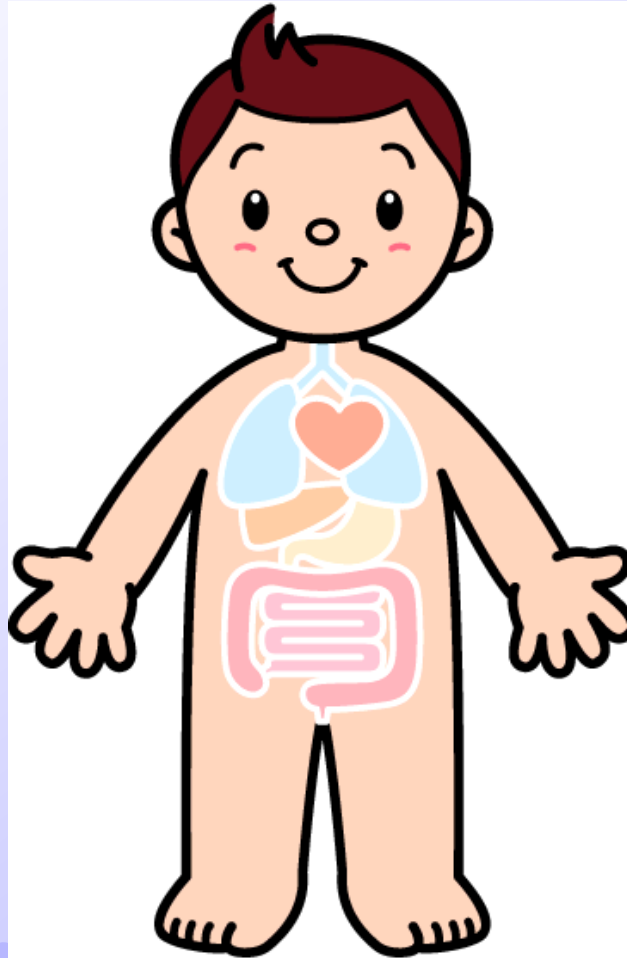
口



胃



腸



肝臓

血液に入る



全身へ



# くすりの正しい使い方(内服薬)

- 内服薬には錠剤、カプセル剤、散剤、液剤などがあります
  - ほとんどの薬は、コップ1杯の水かぬるま湯といっしょに飲みますが、水なしで飲める薬もあります



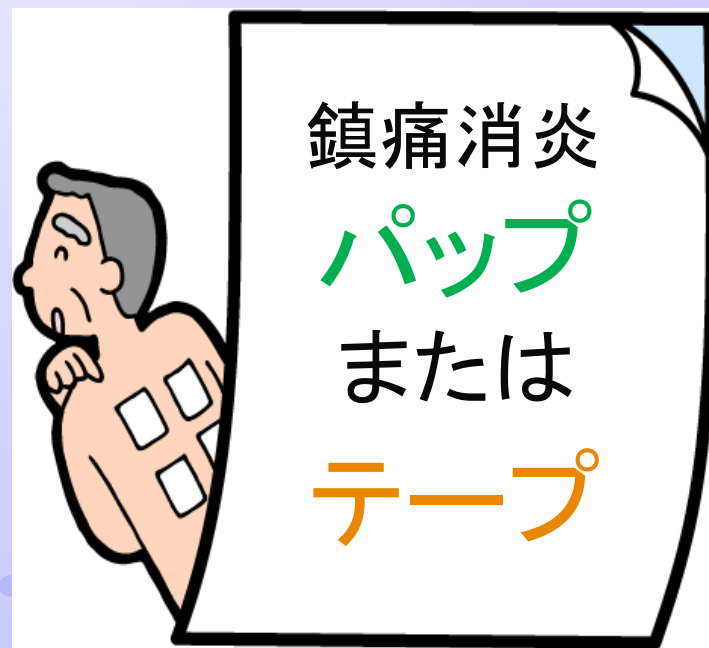
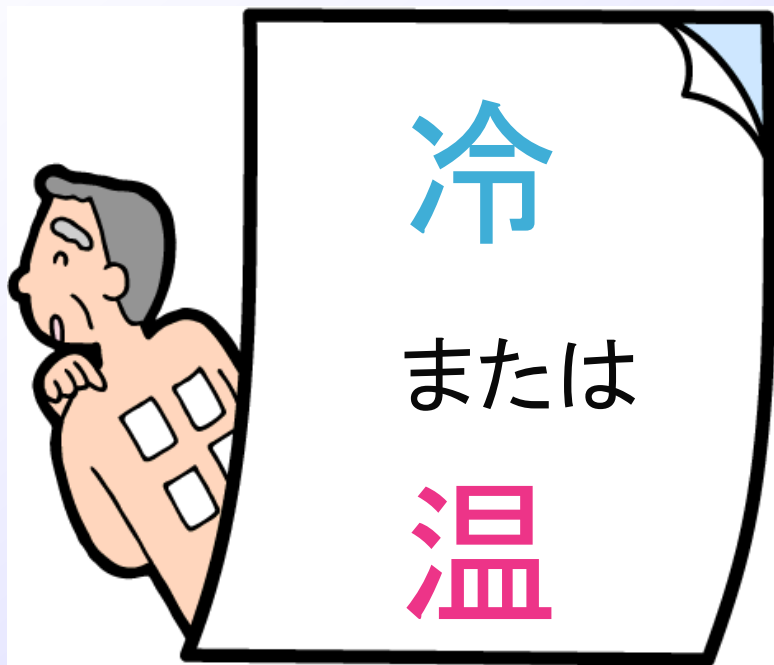
# くすりの正しい使い方（外用薬）

- 外用薬には軟膏、クリーム、ローション、坐薬、はり薬、点眼薬、点鼻薬、点耳薬などがあります



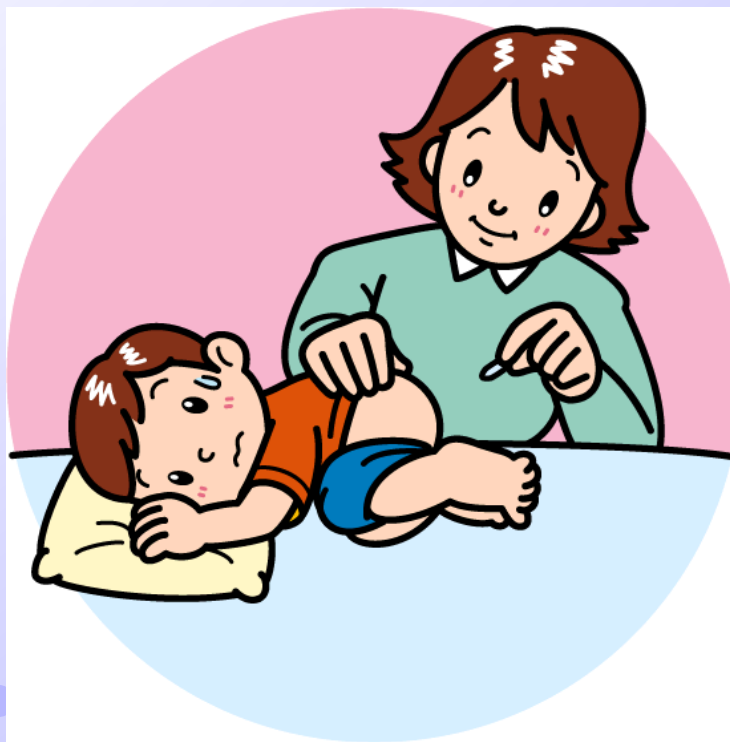
# シップの種類

- 冷感・温感タイプとパップ・テープの使い分け



# くすりの正しい使い方(坐薬)

- 先のとがった方から肛門の奥へ見えなくなるまで入れてください



# くすりの正しい使い方(目薬)

- 目薬のことを点眼薬といいます





# くすりの正しい使い方(点耳薬)

- 耳にさす薬のことを点耳薬といいます



# くすりの正しい使い方(点鼻薬)

- 鼻に使用する薬のことを点鼻薬といいます



# 保管に注意しましょう

- くすりは、湿気や光、温度などによって変質することがあるので、直射日光があたりず暖房器具からも離れた場所に保管してください
- 使用期限に気を付けましょう



# なぜ、決められた時間に飲むの？

- くすりは、決められた量と時間を守ることが大切です



# 「食後」って、いつ飲めばいいの？

- 食後とは、「食事のおよそ30分後に服用する」という意味ですが、飲み忘れを防ぐためにも食後30分以内であれば問題ないでしょう



# 服用時間

- **食前** : 食事のおよそ30分前
- **食後** : 食事のおよそ30分後
- **食間** : 食事のおよそ2時間後  
(食事の前後2時間は空けましょう)
- **食直前** : 食事のすぐ前
- **食直後** : 食事のすぐ後
- **寝る前** : 就寝のおよそ30分前
- **頓服** : 必要に応じて



# 処方されたくすりとは？

- 「処方されたくすり」は「あなただけのくすり」です



症状がよくなったので、途中でくすりを飲むのをやめていいですか？



ダメです





# くすりを飲み忘れたら？

- 朝食を摂らなかったので、くすりは飲みませんでしたそれでいいですか？
- ついくすりを飲むのを忘れてしまいましたどうしたらいいですか？



# 誤って飲んでしまいました！

- 「どんなくすり」「いつ」「どのくらい」飲んだのかを「どんな様子か」医師や薬剤師にすぐに連絡してください
- 高齢者や小さなお子さんのいる家庭では、特に注意しましょう



# くすりを飲んだ後

- 尿や便の色が変わったのですが大丈夫でしょうか？



# 何か変だなと感じたら・・・

- 何か変だなと思ったら、すぐに主治医や薬剤師に相談しましょう



# 妊娠とくすり

- 妊娠中にくすりを飲んでしまったら？



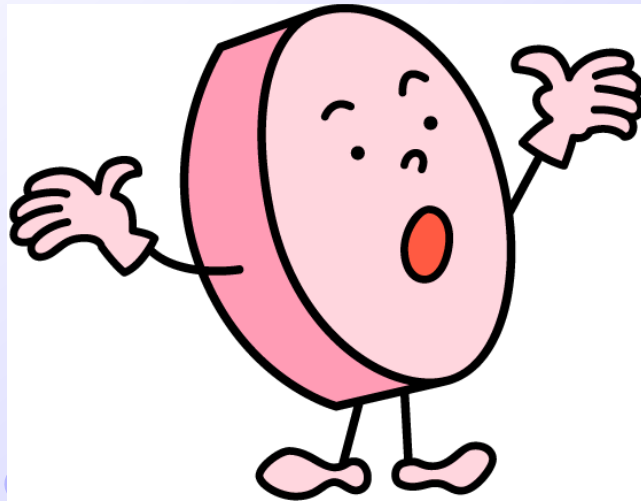
# 授乳中の場合

- 授乳中ですが、くすりを飲んでも良いですか？

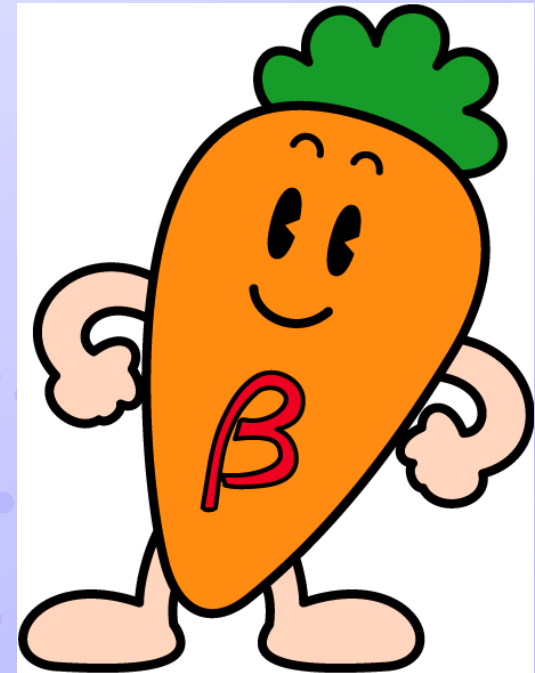


# 食品とくすり

- 食品のなかには、くすりとの飲み合わせが悪いものがあるとききましたが…



VS



# 食品とくすり

- くすりとの飲み合わせに注意が必要な食品

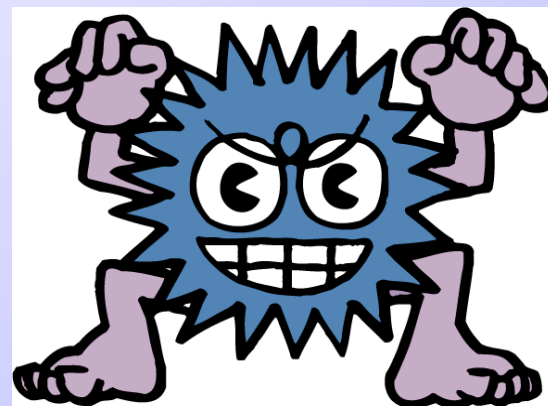
アルコール

ビタミン

セント・ジョーンズ・ワート

牛乳

グレープフルーツジュース





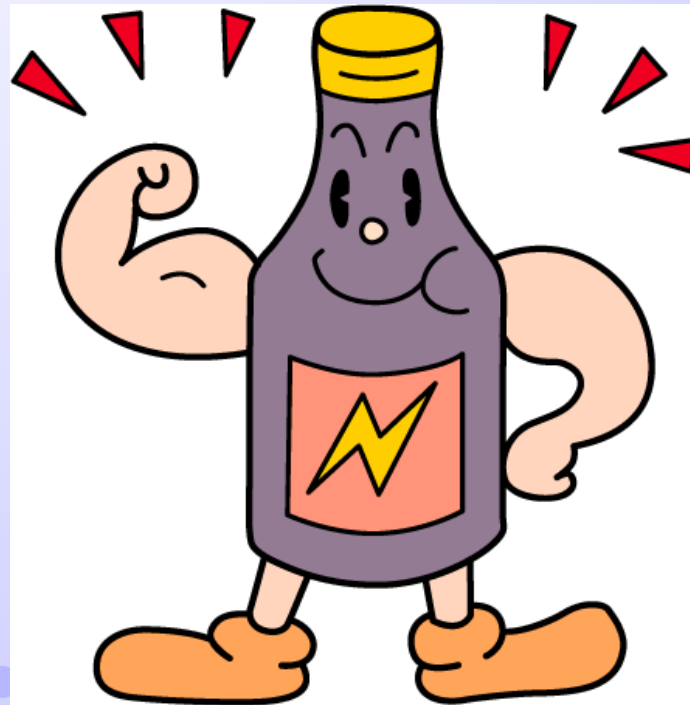
# アルコール①

- お酒は、くすりの効果を強めてしまったり逆に弱めてしまったりします



## アルコール②

- お酒以外にもアルコールを含むものはたくさんあります



# ビタミン

過剰な摂取やくすりとの飲み合わせに注意  
する必要があります

薬剤師にご相談ください



# ハーブとくすり

- セント・ジョーンズ・ワートはくすりの作用に影響をあたえることがあります



# 牛 乳

- 牛乳と一緒に飲んでは  
いけないくすりがあります



# グレープフルーツジュース

- 血圧を下げるくすり等に影響を及ぼす  
ことがあります  
薬剤師に相談しましょう



# その他

- コーヒー・お茶・ジュース
- 納豆・青野菜
- 肉類
- チーズ
- 魚類



# 喫煙とくすり

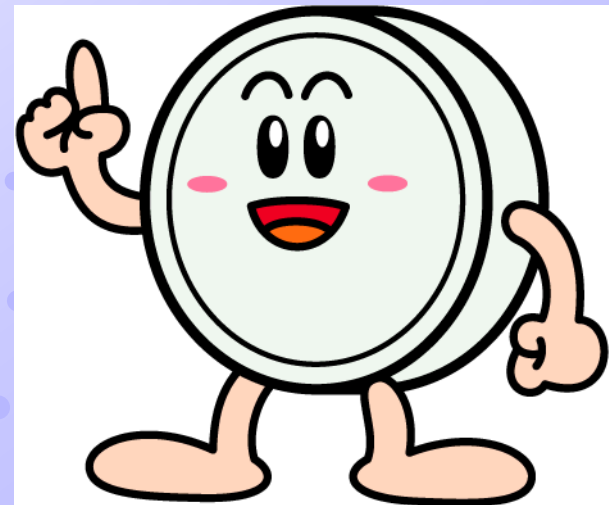
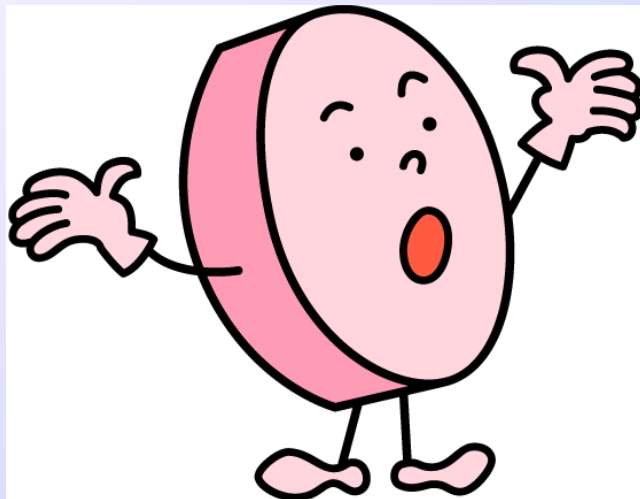
- たばこは、くすりにも影響を及ぼします





# その他の飲み合わせ

- くすりどうしの飲み合わせにも注意が必要です
- 薬局では、飲み合わせのチェックをしています

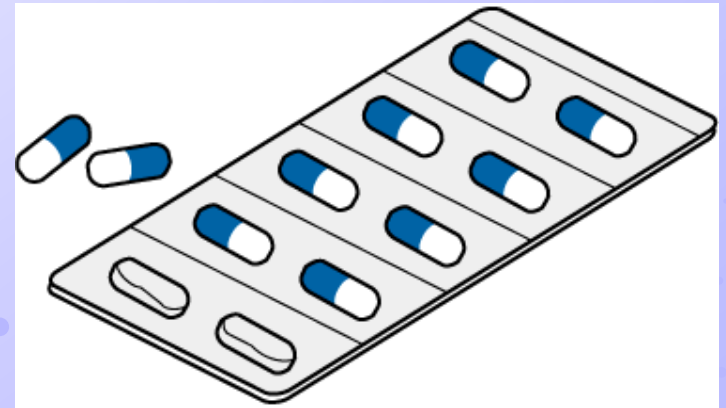


# 代表例①

- 降圧剤とH2ブロッカー

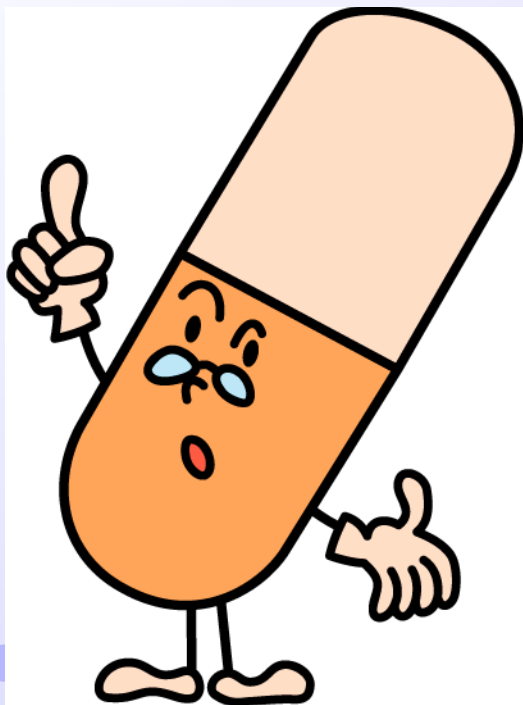


VS

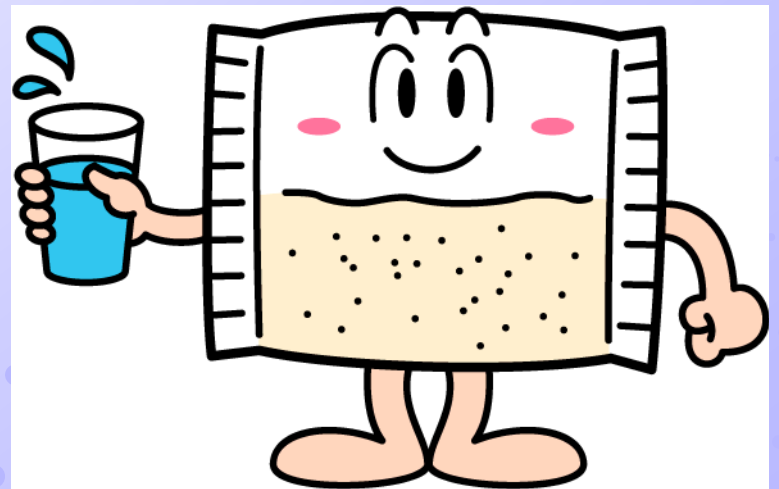


## 代表例②

- 抗菌薬（ニューキノロン剤）と胃腸薬



VS



# 何でもご相談ください

- くすりがきちんと飲めなくてお困りのときは、薬剤師にご相談ください



錠剤を半分にする道具

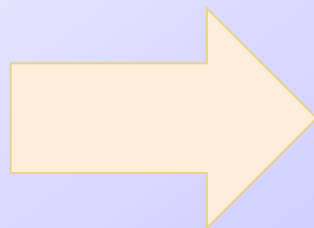


お薬カレンダー



# こんな事もできます

- 錠剤が飲みにくい方には薬によって薬剤師が粉碎して粉薬にしたり、水がなくても飲むことのできる口腔崩壊錠等に変更可能な場合もあります

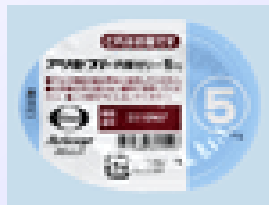


- 数種類の薬を服用時点ごと一回分ずつに袋に入れる一包化も可能です



# 様々な剤型があります

- 同じ成分の薬でも患者さんの状態に合わせて様々な剤型が選択できることもあります



ゼリー



細粒



液体

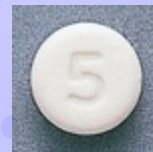
お薬が飲みにくい場合など  
薬剤師にお気軽にご相談ください



錠剤



ドライシロップ



口腔崩壊錠

# ご自身の情報を伝えてください

薬を正しく使っていただくために、薬剤師にご自身の情報を伝えてください

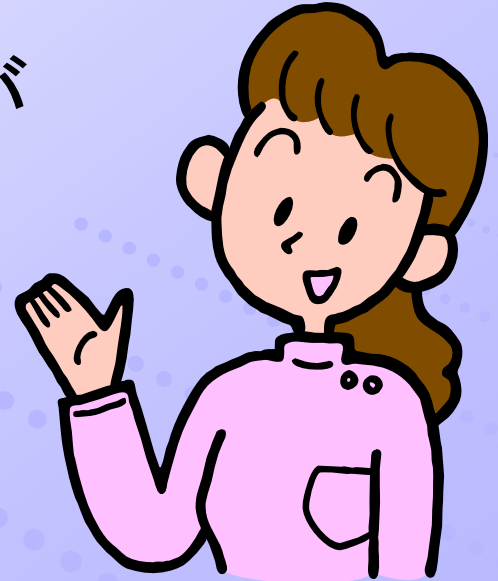


- 飲んでいる薬の情報
- 飲み間違えた、飲み忘れてしまう薬の情報
- 家に余っている薬の情報
- 飲みにくい薬の情報
- 来局が困難になっている情報…等々



# くすりは正しく使いましょう

- 決められた量と時間を守りましょう
- 「どうしてこのくすりを飲むのだろう」  
「くすりが飲みにくい」など、  
くすりに関する疑問・質問が  
あったら、なんでも気軽に  
**薬剤師**に相談してください





おわり

